

# 別子山公民館 平成25年3月号

《“冬”季節を体感する絆まつり》

☆別子山”絆”プロジェクト事業

## 別子山雪合戦大会開催 熱気のみなぎる、大会でした!

2月3日(日)寒さはきびしいものの好天に恵まれ、早朝より季節最後の交流イベントを実施いたしました。

今回の雪合戦大会には、小学生の部12チーム一般の部5チームをお迎えし、交流を飛び越えた熾烈な試合運びを繰り広げていただき盛会に大会を終えることが出来ました。

前日は、晴天のうえ気温も上昇し、ゆらぎの森パーゴラ内に残っていた雪も解けてしまい、コート内に雪を敷き詰めることができず残念でしたが、コート設営(2面)は、最小限度の雪を残し、残雪の処理及びライン等整備、備品用具の設置などを行いました。地域の皆様には、前日まで多忙な時期にもかかわらず、一方ならぬお手伝いをいただき大会の開催にこぎつけることが出来ました。本当にありがとうございました。

当日は、選手の皆さんの送迎も順調に行われ、ほぼ時間通り開催することが出来ました。

開会行事の後、試合開始と同時に各チーム戦闘モードに入り、素晴らしい動きで試合が行われていました。

大会の中でも、一番苦勞されていたのが、雪玉づくりで、選手もそれをサポートする地域の皆さんも、悪戦苦闘を繰り返し、終わった頃に、雪玉づくりの職人さんになっていました。ご苦勞様でした。

さて、別子山”絆”プロジェクト事業の中でも、季節を感じる絆祭りは、今回が最後のイベントとなり、地域の自然を取り込んだここでしか出来ない、味わいのある取り組みも、地域力の裏付けとなる活力のある素晴らしい動きで、数々の問題も盛大かつ発展的に解決実施することが出来ました。本当にありがとうございました。

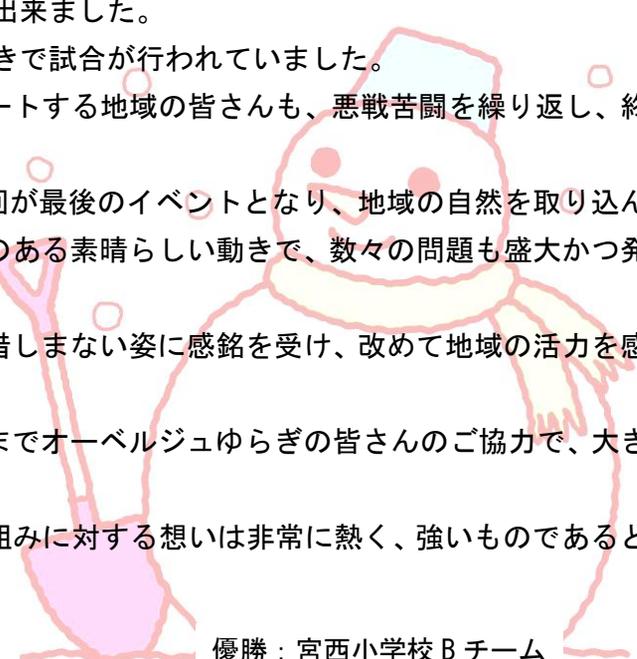
また、地域住民の方々には相当なご苦勞をおかけしましたが、皆様の苦勞を惜しまない姿に感銘を受け、改めて地域の活力を感じることができ、今後の地域活動にも弾みのつくものとなりました。

さらには、会場がゆらぎ森ということで、雪合戦大会会場の提供からお風呂までオーベルジュゆらぎの皆さんのご協力で、大きく地域貢献いただきました。

地域独自の取り組みには限界はあるものの、連合自治会長さんを中心に取り組みに対する想いは非常に熱く、強いものであると改めて感じました。

今後も名前のおり地域の”絆”を深める事が出来るよう願っております。

優勝：宮西小学校Bチーム



### 宇摩交通安全協会別子山支部より新生児誕生に伴う記念品贈呈

2月15日(金)支部長より新生児誕生に伴う記念品の贈呈を行いました。

数年前より、会員に新生児が誕生した場合、子供さんの健やかな成長と、交通安全の意識の高揚を図る為、記念品を贈呈しておりますが、山口さん宅には3人目の女の子です、おめでとうございます。

元気で、成長されますことをお祈りいたします。

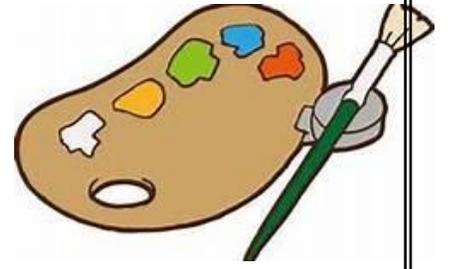
山口 胡美 さん  
平成二十四年十二月二十七日生





# 第46回にい はま春の市民文化祭《美術の部》作品募集

1. 応募方法 市役所・郷土美術館・公民館などにおいてある募集要項をご覧になり、所定の申込書に必要事項を記入の上、ご応募ください。
2. 期 日 前期：4月13日(土)～4月18日(木) 午前9時30分～午後5時30分  
後期：4月20日(土)～4月25日(木) 午前9時30分～午後5時30分  
(最終日はいずれも午後4時まで)
3. 部 門 前期：(1) 日本画 (2) 写真 (3) 文芸(短歌・俳句・川柳) (4) 華道  
後期：(1) 洋画 (2) 書道 (3) デザイン (4) 版画  
(5) 工芸(陶芸・美術工芸・彫塑立体)
4. 応募資格 新居浜市内在住者、出身及び市内の職場に勤務している者及び中・高校生。  
ただし、小学生を除く。華道は文化協会会員に限る。
5. 申 込 4月5日(金) 9:45～17:30に、郷土美術館一階に設置している受付まで申込用紙を添えてお持ちください。  
なお、作品の飾り付けは、特に希望がなければ各部門の担当が行います。
6. 作品搬出 前期：4月18日(木)午後4時～午後5時30分  
後期：4月25日(木)午後4時～午後5時30分
7. 注意事項 (1) 会期が前期と後期の2期制になっております。  
(2) 作品の規格等については募集要項をご覧ください。規格外の場合は展示に支障を来すため受け付けられません。  
(3) 作品は自分のものに限りませす。  
(4) 不可抗力による作品の破損、汚損については、責任を負いません  
(5) 表彰・参加賞等はありません。
8. 展示場所 新居浜市立郷土美術館(1. 2階)
9. 主 催 新居浜市 新居浜市教育委員会



## 「春の全国火災予防運動」実施

期間：3月1日～  
3月7日までの1週間

これから空気も乾燥し、火災の起こりやすい季節となりますので、各ご家庭や職場では、火の取り扱いに十分注意して火災を起こさないように  
しましょう。



新居浜市消防本部予防課

## 移動図書館「青い鳥号」運行のお知らせ

移動図書館「青い鳥号」が今月も、別子山地区にやってきます。

みなさん是非ご利用ください。

3月は、28日(木)に巡回します。

- ①別子山支所 10:20～11:10
- ②福祉センター 11:20～12:00
- ③別子小中学校 13:00～14:00

※本を借りる場合は、「図書館カード」が必要です。

※1人10冊まで借りる事ができます。

その他分からないことは、図書館員におたずねください。



新居浜市立別子銅山記念図書館

TEL 0897-32-1911

### なかよしのねごと



まだまだ、朝晩の冷え込みは厳しいですが、徐々に春の足音を感じるようになってまいりました。

3月になり、年度末のあわただしい時期を迎えますが、今年度も地域の皆様には本当にご苦勞をおかけいたしました。

ありがとうございました。

春早々から別子山”絆”プロジェクト事業では、「エドヒガン桜鑑賞会」に始まり、季節を通してのイベント活動で、交流の場及び地域の絆を深めることが出来ました。

今回の取組では、「限界集落などと呼ばせない」をスローガンに、進めてまいりましたが、取り組みの成果が表れてくるのは、活動に参加された皆さんが、一番よくお分かりになると思いますが、すぐに結果としてあらわれてくるものではございません、地域の活力を前面に出し、その活力を感じ取っていただけたことで、変わってくるものと思います。

実施の成果は求めるものではなく、自然に表れてくるものではないでしょうか？

ですから、これからの取組にも地域の想いや活力を前面に押し出し、新しい風を吹かせていく努力を行っていくことで、地域自体も変化し明るい光が差し込むものと思います。

まだまだ地域内に吹く風は、冷たく厳しいものがございますが、地域に吹く風も春を呼び込む大事な役割の一つです。

春の陽気と同時に地域に吹く風も温かく、心も身体も包み込んでくれるものと期待いたします。

春と言えば“さくら”ですが、多くの草花が出番を待っております。自然の営みに感謝し、地域活動にも広がりを見せ、大輪の花を咲かせるように願っております。

これから徐々に、温かくなってまいりますが、まだまだ冷え込むこともあると思いますので、身体には十分に注意をしてお過ごしください。